



# のぞみ 希望

学校  
ホームページは  
こちら



学校ホームページに「杉田っ子のようす」が更新されています。➡



## 本物に触れる体験

副校長 諏訪部 民子

例年より早い梅雨明けとなりました。予想外の暑さの中、水分補給等の熱中症対策をしながら、元気に過ごしています。

職員玄関の横では、1年生が5月に種を植えた朝顔がどんどん育っています。1年生の子どもたちは、探検バッグを持って朝顔の観察をしたり、水やりをしたりしていました。観察カードを見せてもらくと、「みどりのはっぱ」「はっぱは、はあのかたち」「ちようみたいなかたち」「ぎざぎざ」と、自分の目で見たことを自分の言葉でカードにメモしていました。その後、手で触れてみて感じたことを「さわるとざらざら」「ふわふわ」「ちくちく」「さらさら」と書き加えていました。さらに、自分の手を葉に重ねて大きさを比べてみて、「ぼくのとおなじくらいのおおきさだったよ。」と嬉しそうに話していました。その様子を見た友達も、自分の手を朝顔の葉に重ねて、比べていました。自分の朝顔を大切に育て、その成長の様子に素直に感動していた子どもたち。本物に触れる活動を通して、自分で見たこと、聞いたこと、触って感じたことを自分の言葉で表現する力が育っています。今後も、朝顔のようにすくすくと伸びる子どもたちの成長が楽しみです。



また、6年生は、6月21日（火）に三殿台遺跡の見学に行きました。縄文時代、弥生時代、古墳時代の土器や住居跡の見学をしたり、火おこし体験や弓矢体験をしたりして、社会科の時間に学習したことをもとに、学びを深めていました。

これからも、子どもたちが本物に触れる体験活動を大切にして、自分の思いや考えを自分の言葉で表現できるよう、学習の充実を図っていきます。

7月はさらに暑くなることが予想されます。新型コロナウイルス対策だけでなく、熱中症対策もしっかりと行いながら、充実した学校生活が送れるように取り組んでまいります。保護者の皆様には、引き続き、お子様の健康管理のご協力をお願いいたします。



今年度もプララ杉田から、七夕飾りの短冊の依頼が届きました。1年生の子どもたちがそれぞれの願い事を丁寧に書きました。みんなの願いがかないますように。プララ1階の広場に展示されていますのでどうぞご覧になってください。



職員玄関の七夕飾り